

地球環境問題と地域環境問題

▶ 地域環境問題(公害問題)

大気汚染

工場、自動車、航空機などから発生する物質(ばい煙、粉じん、自動車排ガス、有害な大気汚染物質)による汚染。最近ではアスベスト(石綿)問題も深刻化しています。



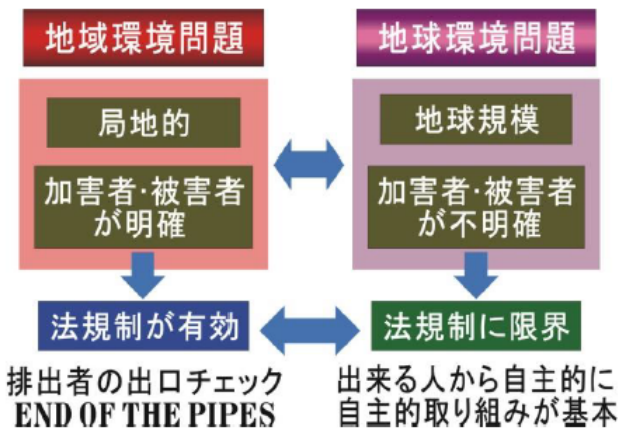
水質汚濁

水を汚すものには工場排水のほかに店舗、学校、家庭からの排水があります。国内の湖沼の汚れは生活排水の影響が大きくなっています。



土壌汚染

鉱山、精錬所の重金属の汚染⇒化学工場の水銀、カドミウム、六価クロムの汚染⇒IC基盤等の洗浄によるVOC(揮発性有機化合物)汚染と問題が変化しています。回復には莫大な費用がかかるので予防することが重要です。



【地域環境問題(公害問題)】

問題が局地的に発生し、発生源(加害者)と被害を受ける側が明確となります。発生源の出口を法律で規制をかけることが有効となります。

【地球環境問題】

問題が地球規模で発生し、加害者と被害者が不明確、あるいは同一となります。例えば、地球温暖化は、エネルギーである電気等を使用して二酸化炭素を出している人が加害者となりますが、温暖化の被害は排出者にも返ってきます。加害者が明確でないため、法規制をかけることにも限界があり、「**環境保全への自主的な取り組み**」が重要になってきます。

▶ 地球環境問題(地球全体の問題)

